とうきょう　すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	6月13日
クラス名（年齢）	たんぽぽ　組（　2　歳児）
年間テーマ	自然

1、活動テーマ

＜テーマ＞

園庭にある自然物を探そう

＜テーマの設定理由（子どもの姿）＞

・前回は草花や実などに興味を持って拾ったり実を潰すなどで遊び、草花に興味を持ったので、前回探索を行っていない場所で別の自然物に触れられると考えた。

2、活動スケジュール

・本堂前の園庭に落ちている自然物を拾う

3、環境をデザインする（活動のために準備した素材や道具、環境設定）

・ペットボトルで作ったバック24個

4、探究活動の実践

＜活動内容＞

・ペットボトルのバックを1人ひとつずつ配る
・園庭に落ちている物など見つけたものをペットボトルのバックに入れる
・その後拾ったもので遊ぶ

＜活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり＞

子どもの言葉・姿	写真
・側溝の近くにしゃがみ込み側溝の網の上にたくさんの落ちていた葉を１枚ずつ拾ってバックに入れていた。「いっぱい、あるね」と言うと「ご飯だよ」と言いながら入れていた。保育士が側溝に手を近づけると「あついよ」と言い、網の上で焼いているように見立てているようだった。ご飯をここで焼いていてできたものをバックに入れていた。 ・その後拾った物で遊ぶと花を並べ始め「花がいっぱいだね」と聞くと「綺麗だから拾ったの」と話していた。花を全部出すと「このバックに入れていいよ」と年下のクラスに優しく渡していた。 ・拾った花を嬉しそうに見せながら「（ざくろの実）たこさんウインナーだよ！」と教えてくれた。すると鼻に近づけて花の匂いを嗅いでいた。	

5、振り返り（振り返りによって得た保育者の気づき）

・５月は原っぱで草花や実を見つけたが、今回は別の場所で探索を行った。見つけたものを集められるようにペットボトルのバックを用意すると花だけ、葉っぱだけなどこだわりながら集める姿があり、興味を持って活動を行うことができた。
・ただ集めるだけでなく拾ったものを使ってままごとをしたり遊びが広がっていき、子どもの興味・関心を拾って環境を準備することの大切さを感じた。